

# 2023年度 第4回 理事会

2024年3月9日（土） 13：00～16：30

# 特定費用準備資金について

阿部事務局長

承認事項

訂正（目的）第1条  
この規則は、公益社団法人  
新潟県栄養士会は→が

## 1. 特定費用準備資金取扱規則の策定 . . . . . 資料1

特定費用準備資金 . . 将来の特定の活動の実施のために特別に支出する費用（事業費又は管理費として計上されることとなるものに限る）に係る支出に充てるために保有する資金。

事業ごとに、資金の名称、将来の特定の活動の名称、計画期間、活動の実施時期、積立額、その算定根拠について理事会で承認を得る。

- その資金の目的である活動を行うことが見込まれること
- 積み立て限度額が合理的に算定されていること
- この資金は目的である支出に充てる場合を除くほか、取り崩すことはできない
- 目的外の取り崩し、積立計画の中止、積立限度額及び期間の変更については理事会の決議を要する

# 特定費用準備資金について

10月の理事会にて承認済み

## 2. 栄養CS事業拡大事業

特定費用準備資金の名称 (貸借対照表科目名)	将来の特定の活動の名称	当該活動の内容	計画期間 (事業年度)	当該活動の実施予定時期	積立限度額の算定方法
栄養ケアステーション事業拡大事業	栄養ケアステーション事業	<p>栄養ケアステーション（以下栄養CS）事業の拡大を図る。そのために</p> <p>(1) CS登録者を増やす                      ①各職域事業部をとおして会員の登録を促す。                      ②定年、中途退職に対し個別に登録を依頼し経験をいかした業務若しくは育成に従事してもらう。</p> <p>(2) CS登録者に①～④のスキルアップを目指し育成する                      ①講演・講義の領域を拡大                      ②適切な栄養相談・指導の習得                      ③適切な指導報告書の作成                      ④栄養計算の精度向上</p> <p>(3) 業務依頼にの拡大                      ①栄養CSの業務及び管理栄養士・栄養士ピーアールのチラシ作成                      ②チラシの配布と営業活動</p>	3年間	2024年度～ 2026年度	<p><b>2024年度</b>                      コーディネーター人件費50万円                      6h/日/W（時給1150円+旅費）                      人材育成費 40万円                      6~7回                      チラシ作成、営業活動 10万円</p> <p><b>2025年度</b>                      コーディネーター人件費50万円                      6h/日/W（時給1150円+旅費）                      人材育成 40万円                      6~7回                      営業活動 10万円</p> <p><b>2026年度</b>                      人材育成 40万円                      6~7回                      営業活動 10万円</p> <p>以上3年間で250万円を積み立て限度額とする</p>

## 2024年度栄養CS事業拡大事業 人材育成研修について

\* 2024年度はフレイルの高齢者を中心とする。受講料は6回で1000円。

- 7月
  - ・ケア・ステーション事業とは（30分程度）  
日栄の加藤すみ子氏（案）
  - ・的確な指導と報告書作成のための食事情報の収集（仮）（60分）  
村山稔子氏
- 8月
  - ・フレイルの高齢者に対する糖尿病指導（仮）（60分）  
村山稔子氏
- 9月
  - ・フレイルの高齢者に対する心疾患、循環器の血圧管理（仮）（60分）  
小林昌子氏
- 10月
  - ・フレイルの高齢者に対するCKD（仮）（60分）  
北林紘氏  
(9月に生涯教育で講演予定・・CKDの基本とガイドラインこれを受講したうえで受講してもらおう)
- 11月
  - ・グループワーク（60分）  
3人の講師を交えて、意見交換、交流会
- 12月
  - ・栄養計算・・精度を上げるため（60分）  
講師未定

# 特定費用準備資金について

## 3. 80周年事業

承認事項

特定費用準備資金の 名称 (貸借対照表科目 名)	将来の特定の活動の 名称	当該活動の内容	計画期間 (事業年度)	当該活動の 実施予定時期	積立限度額の算定方法														
80周年記念事業準備 資金	80周年記念事業	2025年度に新潟県栄養士会80周年を迎えるため、2025年度使用する80周年記念事業を実施するための公益目的事業会計費用及び法人会計管理費として積み立てる。	2年間	2024年度～ 2025年度	<p>設立80周年記念として実施する事業の経費の見積額の合計額を積立て限度額とした。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>会場費</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>講師謝金</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費 (ポスター、チラシ、資料)</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費交通費</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>150万円</b></td> </tr> </table>	会場費	300,000円	講師謝金	200,000円	印刷製本費 (ポスター、チラシ、資料)	200,000円	旅費交通費	300,000円	通信運搬費	200,000円	雑費	300,000円	<b>合計</b>	<b>150万円</b>
会場費	300,000円																		
講師謝金	200,000円																		
印刷製本費 (ポスター、チラシ、資料)	200,000円																		
旅費交通費	300,000円																		
通信運搬費	200,000円																		
雑費	300,000円																		
<b>合計</b>	<b>150万円</b>																		

# 特定費用準備資金について

## 4. HPリニューアル

承認事項

特定費用準備資金の名称 (貸借対照表科目名)	将来の特定の活動の名称	当該活動の内容	計画期間 (事業年度)	当該活動の実施予定時期	積立限度額の算定方法
ホームページリニューアル準備資金	ホームページリニューアル事業	2021年4月よりHpのリニューアルし、現在に至る。日々システムが更新されていくことを鑑み、2030年の稼働を目標とし、より会員のニーズに合ったHPのリニューアル資金として積み立てる。	6年間	2025年度 ～2030年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム稼働委託料 (現在のHPリニューアル契約料の実績に基づき算定) 1,200,000円</li> <li>・稼働1年間の保守管理費 200,000円</li> <li>・会議費・旅費交通費 300,000円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計170,000円</p>

# 特定費用準備資金について

承認事項

## 5. 災害支援事業準備金

特定費用準備資金の名称 (貸借対照表科目名)	将来の特定の活動の名称	当該活動の内容	計画期間 (事業年度)	当該活動の実施予定時期	積立限度額の算定方法	積立に際しての留意事項
災害支援事業準備資金	災害支援事業	自然災害発生により被災者に対する栄養と食生活支援ニーズへの活動を行うためのJDA-DATチームの派遣要請が発令される。派遣されたJDA-DATチームは避難所巡回、医療チームとの帯同、在宅避難者への訪問、避難所における食事提供、物資集積場所の整理と特殊栄養食品ステーションの設置運営、食事調査と評価、要配慮者への代替食品の手配など状況に応じた活動を行う。	10年間	2024年度 ～2033年度	<p>災害発生時、新潟県栄養士会対策本部より被災地への派遣要請が発令された場合の経費として特定費用準備金より取り崩す。</p> <p>経費は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣者の旅費、日当。</li> <li>・活動に際しての特殊栄養食品等の購入費</li> <li>・活動中（被災地への移動を含む）の保険費用。</li> </ul> <p>算出根拠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費は往復20,000円×10人 =200,000円</li> <li>・宿泊費10,000円/1泊×10人×5泊 =500,000円</li> <li>・特殊栄養食品購入費 10,000円×5日分=50,000円</li> <li>・その他消耗品等 250,000円</li> </ul> <p>以上より 積み立て限度額1,000,000円とする。</p>	2023年度は100,000円を積み立て、以降は決算状況を踏まえて理事会で積み立て額を決定する。

# 2024年度 事業計画（案） 及び 収支予算（案）について

柄沢専務理事・阿部事務局長

## 新潟県栄養士会の目指す姿・活動の方向性

1. 高齢者対策
2. 生活習慣病の発症・重症化予防
3. 災害支援対策
4. 会員減少の中での会の運営

## 予算編成のポイント……・事業

### \* 新たに計画された事業

承認事項

#### 村上支部

##### ・ 036 ふれあい健康フェア（関川村）

在宅医療を選択する村民が少ない関川村において、栄養士会ブースを設置し展示や資料を配布。村民に管理栄養士が在宅でできることなどもPRし、在宅医療への介入につなげる。

##### ・ 037 村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム（村上・地域医療懇談会）

村上地域の医療従事者と村上地域の住民と一緒に村上・岩船地域の今後の医療を考えることを目的のフォーラムに参加し、栄養士会をPRする。

##### ・ 038 村上支部 栄養の日・栄養週間事業

夏休みの学童に通う児童を対象に栄養の日・栄養週間にちなんだ食育活動を行う。

## 協議事項 (2)

### \* 新たに計画された事業

承認事項

#### 三条支部

- ・ 064 歯と口の健康フェア（三条歯科医師会に協力）  
歯と口の健康を保つためにはどのような食事を摂取すればよいかを展示媒体で示すとともに、食事指導も行う。

#### 栄養CS部

- ・ 724 CS事業役員会  
栄養CS部の役員会（3回）の旅費日当

## 協議事項 (2)

承認事項

### \* 新たに計画された事業 本部

- ・ 022 栄養CS事業拡大事業（特定費用準備資金 1年目）  
特定費用準備資金を使って栄養CSの事業の拡大を図る。  
人材登録者の人材育成研修（6回）、栄養CSのPR用チラシの作成、  
コーディネーターの賃金
- ・ 023 健康立県ヘルスプロモーションプロジェクト（新潟県に協力）  
ヘルスプロモーション推進月間（毎年9～11月）に「からだよろこぶデリ」の  
推薦動画を作成しHPにアップする。
- ・ 024 他団体ネットワーク事業  
支部における多団体会議出席のための旅費日当の支給
- ・ 025 80周年事業プロジェクト会議（特定費用準備資金）  
2025年度に迎える県栄80周年事業を行うためのプロジェクト会議（4回）
- ・ 221 総合防災訓練（南魚沼市予定）  
訓練のための全体会議3回の旅費と訓練当日参加者の旅費日当、展示品の購入

## 協議事項 (2)

### 予算検討委員会

## 予算検討委員会 12月19日 (火) ・ 1月16日 (火)

\* 提出された予算書を計上すると150万円の赤字となった。

### 精査内容

- ・ 事業内容の確認
- ・ 会議 役員改選年度のため初回1回目は対面式、2回目以降はZoom会議を依頼。
- ・ 研修会、事業に従事する者の人数の精査
- ・ 研修会での受講料の値上げ

	2023年度	2024年度
經常収益	37,527,351円	38,147,224円
經常費用	37,480,159円	38,120,084円
正味財産期末残高	47,195円	27,140円

協議事項(2)

2023年度予算 検討一覧表 ……資料2-1

	2023年度予算	2024年度予算	
経常収益	37,527,354円	38,147,224円	特定費用準備資金を引くと 37,079,224円
会員入会金(4311)・正会員会費(4321)	14,385,000円	13,667,500円	会員1250名→ 1185名
賛助会費入会金(4312)・会費(4323)	1,413,000円	1,353,000円	2社減
事業収益(4211・4212・4213) <small>事業収益・受託収益・受講料収入</small>	12,211,354円	14,568,724円	フレイル事業 約+2,200,000円
補助金・助成金(4332・4333・4343) <small>補助金 補助金 助成金</small>	9,482,000円	7,474,000円	基金事業 約-2,400,000円
雑収益(4379)	6,000円	16,000円	
特定費用準備資金取り崩し		1,068,000円	新たに事業資金として計上



協議事項(2)

2024年度予算 検討一覧表

……資料2-1

	2023年度予算	2024年度予算
<b>管理費(支出)</b> .....	<b>12,897,675円</b>	<b>13,063,161円</b>
人件費(6211・6216・6217) .....	6,233,000円	6,183,000円
<small>役員報酬 福利厚生費 賃金</small>		
旅費(6223) .....	967,914円	1,328,800円
通信費(6224) .....	1,405,750円	1,246,000円
家賃・会場費・リース代(6232)・光熱水費(6231) ..	2,345,700円	2,372,550円
会議費(6221)・渉外費(6222) .....	20,000円	40,000円
消耗品(6226) 印刷(6228) .....	811,500円	719,000円
<small>コピー・事務用品・ウイルスソフト</small>		
IT対策費(6238) .....	300,000円	300,000円
<small>HP保守・通信ネットワーク保守</small>		
減価償却費・税金・負担金(6261・6235・6236) .....	173,811円	173,811円
管理諸費(6312) .....	550,000円	550,000円
<small>マンション共益費・会計事務所</small>		
その他(6239・6318) .....	90,000円	90,000円
<small>図書費・雑費</small>		

## 協議事項(2)

### 予算編成のまとめ

#### 収入

1. 会員数は2023年度予算時より65名少なく算出している。
2. 賛助会員は2023年度2社退会され、47社から45社に減った。  
新たに入会をお願いするが入会に至らず。
3. フレイル事業の委託金が2023年度より2,200,000円増加。
4. 基金事業の補助金は2023年度より2,400,000円減額。
5. 2024年度は新たに特定費用準備資金が追加された。(1,068,000円)

## 協議事項 (2)

1. 会員数について ・ ・ 新入会員1000円 × 40名 + 会員1185名 × 11,500円 = 13,667,500円

	新入会者	再入会者	総会員数	予算作成数
2020年度	60	13	1300	1350
2021年度	53	19	1257	1300
2022年度	50	10	1215	1260
2023年度	53	16	1168	1250
2024年度	(40)			1185

2. 賛助会員 新入会1社 × 3,000円 + 45社 × 30,000円 = 1,353,000円

2023年度 45社

2024年度 45社で算出

入会申し込み ヘルシーフード

But 退会の申し出1社 タケシヨ一

## 協議事項 (2)

### 予算編成のポイント・・・収入

3. 生涯教育実務研修……………1,500円×160名×6回=1,440,000円

2022年度	実務研修	6回	平均受講者	170人
2023年度	実務研修	6回	平均受講者	162人
2024年度	実務研修	6回	平均受講者	160人で算出

## 協議事項(2)

### 予算編成のまとめ

#### 支出（公益1）

1. 新潟県の事業補助金が毎年減額され、2024年度は2023年度と同額となった。  
(236,500円)
2. 事業主催者からの経費負担がない事業が多く、担当の会員への旅費日当、経費の支出が県栄持ち出しが多い。

#### 支出（公益2）

1. 新潟県の事業補助金が毎年減額され、2024年度は2023年度と同額となった。  
(236,500円)
2. 支部交流会の参加者が少ない。
3. 職域研修会の参加者が少ない。・・・受講料を徴収しているが持ち出しが多くなっている。

## 協議事項(2)

### 予算編成のまとめ

#### 支出(管理)

1. 事務局員の時給を950円から1000円にアップ。(2023年度の新潟県の最低賃金は931円。2024年度950円を超える可能性あり)

2. 県栄会議室賃貸を解約。(年間500,000円減額)

3. 県栄事務局体制の変更。

現在  
事務局員3名 月～金  
CSコーディネーター1名 1日/W  
フレイルコーディネーター2名 2日/W  
基金事業 3名 1～3日/W

月～木 . . . . . 通常業務

金 . . . . . 事務局は閉所、職員はリモート業務

外部からの対応は電話転送とメールで対応

4. リモート職員に150円/日 リモート経費(電気代、通信費)支給

他社は 100～150円/日 or 1000～5000円が相場

## 協議事項 (2)

### 予算編成のポイント・・・支出

承認事項

1. 事務局員の賃金（新潟県の最低賃金931円）・・・+300,000円  
時給950円 → 1000円

2. 事務局

- ・ 金曜日 閉鎖→リモート勤務・・・リモート経費+45,000円
- ・ リモート経費150円/日

通勤旅費約 -350,000円  
光熱水費約 -100,000円

## 激甚災害の被災会員に対する支援に係る規程

柄沢専務理事

### ①規定内容(案)

資料3より

### ②積立金について

(資金)

第5条 会費免除期間の当該会員に関する経費は基盤資金から支出する。



- 一 会費免除期間の当該会員に関する会費に備え「会費免除備えのための資金」を積み立てる。
- 二 「会費免除備えのための資金」は、毎年度20万円を積み立て、100万円を上限とする。
- 三 会費免除期間の当該会員に関する会費は、「会費免除備えのための資金」からの支出とする。

### ③運用について

激甚災害が発生し、新潟県が激甚災害指定地域になった場合、新潟県栄養士会は、新潟県栄養士会会員に対し速やかに「激甚災害の被災会員に対する支援に係るお知らせ」を発行し、日本栄養士会と共に迅速に申請手続きの処理を行う。

# ・賛助会員入会

## 申込について

阿部事務局長

商号：ヘルシーフード株式会社  
 所在地：本社 東京都日野市日野756  
 設立：昭和34年12月25日

**とろみ状・ゼリー状で水分補給したい**

 <p><b>トロミパワースマイル</b>                  手早くしっかりとろみをつけた方におすすめの強力タイプです。</p>	 <p><b>トロミスマイル</b>                  ダマになりにくさNO.1。どなたでも失敗なくとろみがつけられます。</p>	 <p><b>トロミスピードスマイル</b>                  すばやくとろみがつくので、入れ過ぎ防止につながります。忙しいときに便利な商品です。</p>	 <p><b>トロミクリア</b>                  付着せず、まとまる性質(食塊性)に優れています。</p>
 <p><b>イオンサポートフルーツゼリー</b>                  お湯で溶かして冷やすだけで、簡単に爽やかなフルーツゼリーが作れます。</p>	 <p><b>イオンサポートお茶ゼリー</b>                  お湯で溶かして冷やすだけで、ほど良い甘みのお茶ゼリーが作れます。</p>	 <p><b>イオンサポートカロリースリズ</b>                  お湯で溶かして冷やすだけで、砂糖不使用のすっきりとした緑茶ゼリーが作れます。</p>	 <p><b>イオンサポートとろみタイム</b>                  水に溶かすだけで簡単にとろみ飲料が作れます。</p>

**エネルギー補給**

 <p><b>アイスになるゼリー</b>                  凍らせればアイス、冷やせばゼリーの新感覚デザートです。</p>	 <p><b>エナチャージ</b>                  エネルギーと水分が補給できるゼリーです。(アイテムによって強化している成分が異なります。)</p>	 <p><b>エナチャージ2160</b>                  器に移す手間のないソフトボトルタイプのゼリーです。</p>	 <p><b>エブリプラス</b>                  お湯と混ぜてスープとして、毎日の料理にプラスして栄養補給に。</p>
 <p><b>枝豆いせ</b>                  枝豆の味と色を生かしてペーストを柔らかく固めた調理済み食品です。</p>	 <p><b>元気シンジ</b>                  エネルギーと食物繊維が補給できる飲料です。(アイテムによって強化している成分が異なります。)</p>	 <p><b>たんぱくムースの薬</b>                  牛乳を混ぜて冷やすだけの簡単手作りデザートです。</p>	 <p><b>パンがゆミックス</b>                  お湯を加えて混ぜるだけでおいしいパンがゆのできあがり。</p>

**やわらか食品**

 <p><b>ヴィータッチゼリー</b>                  11種のビタミンとミネラルを配合。お湯で溶かして冷やすだけ。</p>	 <p><b>Caぶらさげゼリー</b>                  乳原料不使用なので乳製品が食べられない方のカルシウム補給に。</p>	 <p><b>Caぶらさげムース</b>                  冷たい牛乳と混ぜて冷やすだけ。とろっとやさしい食感のムースです。</p>	 <p><b>ふんわりムース</b>                  ふんわりやわらかい食感のムースです。</p>
 <p><b>枝豆いせ</b>                  枝豆の味と色を生かしてペーストを柔らかく固めた調理済み食品です。</p>	 <p><b>おめらかお粥</b>                  粒がなく、なめらかなペースト状のお粥とおじやです。</p>	 <p><b>カルシウムふりかけパウダータイプ</b>                  歯に挟まらない粉末ふりかけです。おかゆやどうぞ。</p>	 <p><b>かんたんプリン カルシウム入り</b>                  湯煎加熱し、お好みの型に注いで冷やすだけの手軽なプリンです。</p>

**おやつ・デザート**

 <p><b>アイスになるゼリー</b>                  凍らせればアイス、冷やせばゼリーの新感覚デザートです。</p>	 <p><b>カルシウムウエハース</b>                  サックと軽い歯ざわりのウエハースにクリームをサンドしました。</p>	 <p><b>カルシウムどら焼き 鉄入り</b>                  程よい甘さのつぶあんどら焼きに鉄入ちごあんをはさみました。</p>	 <p><b>カルシウムほんせん</b>                  ふわふわでサクサクとしたソフトな食感がおいしいおせんべいです。</p>
 <p><b>カルシウムまんじゅう</b>                  栗を練り込んだ白あん・こしあんを薄皮で包んで焼き上げました。</p>	 <p><b>カルソフドクッキー</b>                  ソフトでサクとした食感が楽しめるクッキーです。</p>	 <p><b>くる糖カルシウム</b>                  黒砂糖を使用した菓材なやわらかいお菓子です。</p>	 <p><b>たまごせんべい 鉄入り</b>                  ほんりの甘い薄焼きのおせんべいです。</p>

## 2024年度 生涯教育実務研修会について

村山研修部長

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
担当	公衆衛生	研究・教育	学校健康教育	地域活動	福祉	医療
配信日	6/20～6/26	7/28 10:00～11:30	8/16～8/22	9/19～9/25	10/24～10/30	11/21～11/27
演題名	若い女性のやせが次世代の健康に及ぼす影響	管理栄養士・栄養士に知ってほしい、「ゆるやかな糖質制限」のすすめ	「好き嫌い」を科学的に捉え直してみる～子どもの「好き嫌い」を理解し、受け入れるための科学的な学び～	「腎臓の役割とCKDガイドライン2023（栄養）」について	認知症、機能障害を抱えている方への食支援について	「身体のサインを見逃さない!!～高齢者の栄養管理に必要なフィジカルアセスメント～」
講師	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・ 栄養研究所 国立健康・栄養研 究所長 瀧本 秀美 氏	北里大学北里研究 所病院 副院長・糖尿病セ ンター長 山田 悟 氏	大阪大学大学院 人間科学研究科 行動生理学研究分野 教授 八十島 安伸 氏	新光会村上記念病 院 栄養科科長 北林 紘 氏	総合リハビリテー ションセンター みどり病院 副院長 齋藤 泰晴 氏	ちゅうざん病院 副院長 金城大学 客員教授 吉田 貞夫 氏

# 報告事項(1)

## 受講までの予定

- ・ 3月20日頃 ポイント集と申込方法、振込用紙を郵送  
HPにもアップ
- ・ 申込期間 4月1日～5月31日 . . . . . 新入会員は締め切り後も受け付ける。

訂正

## 健康づくり提唱のつどい (ヤクルト協賛)

柄沢専務理事

- ①目的:新潟県民を対象に「脳の栄養」をテーマで講演会を開催し、健康づくりに役立ててもらおう。
- ②日 程:2024年9月14日(土)13時30分~16時30分
- ③会 場:新潟県民会館 2F小ホール
- ④対象者:一般市民・新潟県民・栄養士会会員 約300人
- ④参加費:無料
- ⑤開催内容:
  - 講演Ⅰ:未定(ヤクルト株式会社より講師を選定)
  - 講演Ⅱ 演題 「認知症の予防(仮)」  
講師 押木内科神経内科 副院長 永井博子先生

## 支部 栄養ケア担当 2023年度の報告と2024年度の予定

柄沢専務理事

### 1.2023年度 地域栄養ケア担当者が出席者した多職種連携会議

《2023年度》 4支部

#### 村上支部

- ・村上市在宅医療推進委員会

- ・かえつ医療介護連携協議会

#### 新発田支部

- ・かえつ医療介護連携協議会

- ・しばた地域医療介護連携センター運営協議会

#### 新潟市支部

なし

#### 魚沼支部

- ・魚沼地域医療連携ネットワーク協議会
- ・医療介護ワーキング会議
- ・医療連携ネットワーク協議会

- ・健康づくり連絡調整会議
- ・魚沼地域慢性腎臓（CKD）

### 2.情報共有について

#### ①HPアップ

日時：

会議名：

出席者（地域栄養ケア担当者）：

#### ②支部交流会等で情報伝達

### 支部 栄養ケア担当 2023年度の報告と2024年度の予定

#### 3.2024年度 地域栄養ケア担当が出席予定の多職種連携会議

《2024年度》 10支部

##### **村上支部**

- ・村上市在宅医療推進委員会
- ・かえつ医療介護連携協議会

##### **新発田支部**

- ・かえつ医療介護連携協議会
- ・しばた地域医療介護連携センター運営協議会

##### **新潟市支部**

なし

##### **魚沼支部**

- ・魚沼地域医療連携ネットワーク協議会
- ・健康づくり連絡調整会議
- ・医療介護ワーキング会議
- ・魚沼地域慢性腎臓病（CKD） ・医療連携ネットワーク協議会

## 支部 栄養ケア担当 2023年度の報告と2024年度の予定

### 佐渡支部

- ・佐渡市健康づくり推進懇談会
- ・佐渡市地域包括ケア会議
- ・佐渡市高齢期の食支援推進会議

### 三条支部

- ・三条健康づくり推進協議会

### 長岡支部

- ・長岡市地域包括ケア会議
- ・出雲崎町健康づくり推進協議会
- ・長岡地域包括介護予防部会
- ・出雲崎栄養連携コア会議

### 上越支部

- ・多職種連携協議会
- ・上越・妙高市在宅医療・介護連携推進協議会

### 柏崎支部

- ・食育推進会議
- ・柏崎市学校給食共同調理場運営委員会
- ・柏崎市食の地産地消推進会議

### 十日町支部

- ・十日町地域糖尿病対策連携会議企画委員会
- ・いきいき大好き津南推進委員会

### 4.情報共有について

- ①会議をHPにアップ
- ②支部交流会等で情報伝達
- ③10支部の地域栄養ケア担当者と支部長と情報交換の開催（年度後半）

十日町 支部

資

2023年度 支部活動実績 ( ②多職種連携会議 ③県栄CS事業 2024年3月までの予定含む)

2023年度支部活動①②③実績及び 2024年度担当者案を 赤字で入力 (実施が無かった事業は=印) 各項目ごとに記入

2024年度 担当者 (案)	事業区分	事業名または 会議名	開催回数 (年度)	開催日	主催者 (依頼主)	内容	参加者	役職	謝金 報償費	旅費	事前会議			
											有 無 回数	謝金 有無	旅費 有無	有 無 回数
支部長	多団体	十日町地域糖尿病対策 連携会議	1回	書面開催	十日町地域糖尿 病対策連携会議	事業内容についての報告	支部長(所属団体 長の指定あり)	委員	無	無	無	無	無	無
地域栄養ケ ア担当	多団体	十日町地域糖尿病対策 連携会議企画委員会	2回	8/1 9/27	十日町地域糖尿 病対策連携会議	事業内容検討	地域活動代表 (蕪木康子さん) 8/1のみ参加	委員	無	無	無	無	無	無
支部長	多団体	十日町市健康づくり推 進協議会	2回	10/3 12/26	十日町市	事業内容についての報 告・検討	支部長(所属団体 長の指定あり)	委員	無	無	無	無	無	無
地域栄養ケ ア担当	多団体	いきいき大好き津南町 推進委員会	1回 (2月~3月 頃実施予定)	開催方法 未定	津南町	事業内容についての報 告・検討	地域活動担当 (志田中さん)	食育部会長	書面開催の 場合無	無	有 1回	有 3700 円	(報償費 に含まれ る)	無
地域栄養ケ ア担当	多団体	津南町保健医療福祉計 画策定委員会	2回	11/30 2/28	津南町	R 5年度から5年間の計 画策定	地域活動担当	委員	有 3700円/ 回	(報償費 に含まれ る)	事前会議対象者の場合は 有		無	
医療・福 祉・行政・ 地域活動	多団体	高齢者栄養管理連携研 究会企画検討会	2回	7/18 8/30	十日町地域振興 局健康福祉部	研究会の具体的な計画・ 研究の振り返り	医療・福祉・行政・ 地域活動部役員	委員	無	無	無	無	無	無

次回は R 9 年度に開催

## R5年度 在宅医療（栄養）推進事業

20240216現在

目的：切れ目のない適切な栄養管理の提供推進により、療養者等の「食べる」をつなげ、QOL向上、低栄養防止等の多職種との連携を図る。

## 1. ツール整備

## ① 栄養情報提供書様式作成

新潟県バージョン ひな形

## ② 食形態一覧表

R5年度 能登式

入力フォーム作成

## 2. ツール運用推進

## ① 県栄各支部取り組み

栄養情報提供書・食形態一覧について  
各支部で検討会・研修会開催

## ② アンケート実施

本事業 アウトカム指標 調査

対象 会員所属医療施設・介護施設

期間 R5年11月1ヶ月間

## 3. 研修会

## ① 総合研修会

期間 : R6年1月16日～1週間 オンデマンド配信

アナウンス：県栄養士会会員・県医師会・県歯科医師会

・県看護協会・県介護専門員協会・県リハ協会

テーマ：多職種連携・第8次医療計画-在宅医療の体制構築

講師：佐藤孝臣先生

## ② 人材育成研修会

期間 R6年2月6日～2月19日 2週間 オンデマンド配信

アナウンス：栄養士会会員

内容：学会分類別コード別講演と調理演習

講師：近藤さつき 管理栄養士

## 4. 栄養指導媒体資料

## ① 栄養指導媒体（栄養指導時使用）

県栄HPアップ

※アセスメント フレイル 摂食嚥下、DM、CKD 等

# 1. ツール整備

## 栄養情報提供書

県栄養士会 HPアップ

## にいがた食形態一覧 入力フォーム (R5年度 能登式)

2月27日現在:ホームページマニュアル \_ ver 1・2 作成

栄養情報提供書 (2023.10.6)									
施設名 栄養管理御担当者様									
氏名	ふりがな	男	生年	西暦	入院(所)日	退院(所)日			
	横	女	月日	年 月 日	歳				
身体情報	身長	cm	現体重	kg	測定日( )	BMI(###)	kg/m <sup>2</sup>	*入院時体重	kg
低栄養状態リスクレベル	<input type="checkbox"/> 低リスク <input type="checkbox"/> 中リスク <input type="checkbox"/> 高リスク 検査値(検査日)								
病名(※食事関連)									
栄養補給法	<input type="checkbox"/> 経口 <input type="checkbox"/> 経管( <input type="checkbox"/> 経鼻 <input type="checkbox"/> 胃瘻 <input type="checkbox"/> 腸瘻 <input type="checkbox"/> 間歇的 ) <input type="checkbox"/> 静脈栄養 ( <input type="checkbox"/> 末梢 <input type="checkbox"/> 中心 <input type="checkbox"/> PICC )								
治療食	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( )								
提供内容	副食	<input type="checkbox"/> コード0j <input type="checkbox"/> コード1j <input type="checkbox"/> コード2-1 <input type="checkbox"/> コード2-2 <input type="checkbox"/> コード3 <input type="checkbox"/> コード4 <input type="checkbox"/> その他( )							
	主食	1食量 ( )g <input type="checkbox"/> 白米粥 <input type="checkbox"/> ミチ粥 <input type="checkbox"/> 全粥 <input type="checkbox"/> 軟飯 <input type="checkbox"/> 米飯 <input type="checkbox"/> その他( )							
	とろみ	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( <input type="checkbox"/> 薄いとろみ <input type="checkbox"/> 中間のとろみ <input type="checkbox"/> 濃いとろみ <input type="checkbox"/> 白米 )							
	補助食品	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( )							
	経管栄養	濃厚流動食品名	朝/	ml	昼/	ml	夕/	ml	
		追加水	朝/	ml	昼/	ml	夕/	ml	
	静脈栄養	輸液製剤名	ml						
必要栄養量	エネルギー/	kcal	たんぱく質/	g	その他( )				
提供栄養量	エネルギー/	kcal	たんぱく質/	g	その他( )				
食事摂取量	主食( )割	おかず( )割	その他( )						
食事関連情報	アレルギー	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( ) <input type="checkbox"/> 不明							
	禁止食品	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( ) <input type="checkbox"/> 不明							
	食への意欲	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 不明							
	自助食器	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( ) <input type="checkbox"/> 不明							
	摂取姿勢	<input type="checkbox"/> 椅子 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> 端座位 <input type="checkbox"/> ベッドアップ ( ) 度	<input type="checkbox"/> 不明						
	摂取方法	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助 <input type="checkbox"/> 不明							
	飲食中のムセ	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 時々 <input type="checkbox"/> 頻回 <input type="checkbox"/> 不明							
	口腔内残留	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 少量 <input type="checkbox"/> 多量 <input type="checkbox"/> 不明							
	義歯(摂食時)	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( ) <input type="checkbox"/> 不明							
	その他								
入院(所)中の経過及び連絡内容について									
<p>※可能な範囲で情報を記載いたしました。引き続き継続的食事支援をよろしくお願いたします。</p> <p>～問い合わせ先～</p> <p>施設名: _____ 電話: _____</p> <p>記入者: 職権 _____ 氏名 _____ FAX: _____</p> <p>E-mail: _____</p>									

施設名	医療法人 誠心会 吉田病院	住所	〒940-0053 新潟県長岡市長町1-1668	更新日	R5・8・22
連絡先	栄養科	電話番号	0258-32-0490		

【副食】					【主食】				
学会分類コード	食形態	施設 嚥下調整食写真	施設 食種名称	備考	学会分類コード	食形態	施設 嚥下調整食写真	施設 食種名称	備考
0j	白粥で、べたつきなどないゼリー。量が多く、口内残にすることが可能なもの。たんぱく質含有量が少ないもの。		ステップ3	嚥下調整食として「付の1-10」を使用し、調整を行なう。(1日1回)	0j				
ベたつき 嚥下力不十分なし					ベたつき 嚥下力不十分なし				
1j	白粥で、べたつきなどないゼリー・プリン・ムース。		ステップ4 つるん食	ステップ3の調整を経て、1j74では1-11 常用の食品で調整を行なう。(1日1回) つるん食(専食、別「1-11」の食品3種を組み合わせ、1日3食で1250kcal)	1j			粥ゼリー	炊きたてのお粥(量産は出来るだけ炊いた粥)に、お湯12.5ml/100g、3%ゼリー1.7g(1.5%)を合わせて1j74に3分間かけ。
2-1	ミキサーを使用し、嚥が落ちずなめらかに均一な状態。グル化剤・とろみ剤でまとめたもの。				2-1			粥ゼリー	炊きたてのお粥(量産は出来るだけ炊いた粥)に、お湯12.5ml/100g、3%ゼリー1.7g(1.5%)を合わせて1j74に3分間かけ。
かまなくてよい					かまなくてよい				
2-2	フードプロセッサーやミキサー等を使用したもので、若干の粘りが残った状態。グル化剤・とろみ剤でまとめたもの。		ミキサー食	やわらかさをフードプロセッサーに入れ、料理に応じて加水し、味を調える。0.5~1%の3%ゼリーを加え、約1分間かけてまとめる。	2-2				フードプロセッサーやミキサー等を使用したもので、若干の粘りが残った状態。グル化剤、水分や粘度、付着性に配慮した粥。
3	フードプロセッサーやミキサー等を使用したものをグル化剤で固めたもの。嚥下口で押しつぶせる程度の硬さ。		ソフト固め食	ミキサー食より固めに(米粒の大きさ)仕上げ。加水、3%ゼリー、同様に使用する。	3			みくらお粥	同様に調整した粥(量産は出来るだけ炊いた粥)に、お湯12.5ml/100g、3%ゼリー1.7g(1.5%)を合わせて1j74に3分間かけ。米粒は200μm、米1食でみくらお粥70g(できる)は米粒が残り少ない。市販のみくらお粥を使用。
4	粒状に調理したものを、きざみ〜そのままでの状態(※いずれの状態も)に調整し、少量の水分を添加した状態。嚥下力不十分なし。		やわらか食 一口大	やわらかさを、1.5~2cmの一口大にカットした食料。食料は全て1.5~2cm粒に切る。	4			全粥	精白米7ml/gで炊く。水分量は調整して固め、粒状に調理した粥。
嚥下力不十分なし					嚥下力不十分なし				
								軟飯	精白米:水 1:2で炊く。

【水分とろみ】				備考
とろみ調整食品	明治トロメイクコンパクト (小さじ1杯1.5g)			<ul style="list-style-type: none"> <li>通常のとろみ剤よりも少量(1/2量)で同等のトロミがつくタイプを使用しています。</li> <li>嚥下障害重度の方や、とろみ付きのお茶を好まず、水分摂取が進まない方には水分ゼリー(まげてもジュレ)で対応します。</li> </ul>
学会分類	薄いとろみ	中間のとろみ	濃いとろみ	
使用目安量(g) 水100mlあたり	0.4g(小さじ1/4)	0.8g(小さじ1/2)	1.2g(小さじ3/4)	

## 2. ツール運用推進

### ①各支部取り組み

2023年度 在宅事業（情報提供・食形態一覧） 支部活動 一覧 R6.2.19現在

支部	検討委員・オブザーバー(人)				活動		
	支部長 (医療)	福祉1		保健所1	第1回	1/23	会議
村上	支部長 (医療)	福祉1		保健所1	第2回	3/13	研修会
新発田	支部長 (学校)	福祉2	医療2	保健所1	第1回	12/26	会議
佐渡	支部長代 (福祉)	福祉2	医療3		第1回	12/21	会議
新潟	未定				第1回	1/20	会議
三条	未定				第1回	11/30	電話連絡
長岡	支部長 (地活)	福祉2	医療3	保健所1	第1回	11/27	会議
					第2回	12/25	会議
					第3回	2/27	研修会
魚沼	支部長 (学校)	福祉2	医療2		第1回	1/9	会議
十日町	支部長 (学校)	福祉2	医療2		第1回	1/10	会議
柏崎支部	支部長 (地活)	福祉2	医療1		第1回	1/15	会議
上越支部	支部長 (福祉)	福祉2	医療2	保健所1	第1回	1月	会議

### ②アンケート 事業アウトカム指標

栄養士会会員所属有床医療施設・介護施設

アンケート回答施設数 203

病院	79	} 計 83
有床診療所	4	
特養	78	} 計 120
老健	37	
介護療養院	2	

内容:入所者の他施設移動時の栄養情報取り組みについて

## 3. 研修会

### ①総合研修会

受講者職種別(延べ数)

1.医師	2
2.歯科医師	5
3.薬剤師	6
4.歯科衛生士	17
5.ケア・マネジャー	15
6.ヘルパー	1
7.栄養士・管理栄養士	168
8.看護師	30
9.理学療法士	11
10.作業療法士	5
11.言語聴覚士	3
12.その他	5
合計	268

### ②人材育成研修会

受講者職種別延べ数

1.医師	3
2.歯科医師	3
3.ケアマネ	1
4.ヘルパー	1
5.栄養士,管理栄養士	337
6.看護師,保健師	6
7.言語聴覚士	1
8.生活相談員	1
合計	353

## 4. 栄養指導媒体資料

### ① 栄養指導媒体（栄養指導時使用）

#### 県栄HPアップ

栄養士会会員が栄養指導等活動時に使用  
 県栄HP会員専用ページに掲示  
 県栄活動用タペストリー作成

栄養指導媒体		R6.2.14現在	
項目	資料名	資料No	
1	栄養アセスメント	フレイル予防のためにめやす量・指輪っか	1
2	必要量（高齢者）	フレイル・低栄養予防摂取基準・具体的献立	2
		市販食品利用	3
3	摂取量確認	フレイルチェック表	4
		食品チェック表	5
4	減塩	塩分チェック表	6
		塩分が多い食品	7
5	低栄養	間食	8
		油の利用	9
		補助食品	10
		宅配弁当	11
6	糖尿病	食事の基本	12
		食品の糖質量	13
7	たんぱく質・脂質確認	たんぱく質・脂質計算表	14
8	CKD	カリウム（検査値K↑の場合）	15
9	低栄養	1食のたんぱく質	16
10	がん	化療時の食事	17
11	食生活15か条	高齢者のための栄養15か条	18-1
		高齢者のための栄養15か条 解説	18-2
12	指導媒体の説明		19

## 【R6年度 在宅医療（栄養）推進事業】

### ○事業アウトカム

入院（所）時・退院（所）時

- ・栄養情報提供数
- ・カンファレンス栄養士の同席数

### ○事業アウトプット

県栄養士会HP 食形態一覧

- ・登録施設数
  - ・閲覧回数
- 研修会
- ・参加団体数
  - ・参加者数

### ○アンケート調査（2年目）

- ・医療、福祉施設対象栄養情報連携について

### ○食形態一覧フォーム（町田式）検討

### ○支部活動推進

- ・「地域食形態一覧活用・栄養情報提供書の運用」  
検討会  
研修会

### ○「地域の食をつなげる」研修会

## その他

### 1. これからの日程

6月15日 (土) PM 定時総会・第2回理事会  
新旧理事出席

7月20日 (土) PM 第3回理事会 集合型

10月19日 (土) PM 第4回理事会 Zoom

2025年

3月 8日 (土) PM 第5回理事会 Zoom

新潟テルサ

6月15日・7月20日  
午前中にZoom会議  
の予約の取り方、ホ  
ストの取り方の説明  
会を行う。

次回理事会は  
2024年5月9日(木)  
18時～ Zoom